



市庁舎跡地活用市民ワークショップ

第1回ワークショップのふりかえり

ワークショップメンバーの皆様、第1回ワークショップの開催後、早や3か月が過ぎましたが、いかがお過ごしでしょうか。第1回の様子をふりかえるためにこの資料を作成しました。第2回ワークショップの開催に向け、ぜひお目通しください。

〒500-8701 今沢町18番地 岐阜市役所 企画部 政策調整課（本庁舎6階）
TEL：214-2039 FAX：264-1719 Eメール：chousei@city.gifu.gifu.jp

第1回ワークショップ概要

日時：平成28年2月27日（土）13時～15時
会場：岐阜市役所 3階大会議室
参加者：17名（この他に傍聴者2名）
内容：次のとおり

- ✓ 跡地の活用に向けた取組みについて
- ✓ 本ワークショップの方法について
- ✓ 情報共有
 - ①現市庁舎の諸元など
 - ②周辺状況の現況
- ✓ 意見交換
 - ①自己紹介（アイスブレイク含）
 - ②意見交換会
 - 【市庁舎跡地活用に期待すること】
 - ③グループ発表
- ✓ 今後の予定



まずは今回の取組みや市庁舎跡地の情報共有などを、資料に基づいて行いました。



アイスブレイクその①ネームライン
皆さんのお名前、覚えていますか…？



アイスブレイクその②署名運動
署名0人～18人と、人それぞれでした。

第

1回ワークショップには、市役所近辺にはほとんど来たことのないという学生の方から、岐阜市に長年お住まいでこの辺りの生き字引のような方で、いろいろな立場の方がご参加くださいました。



7

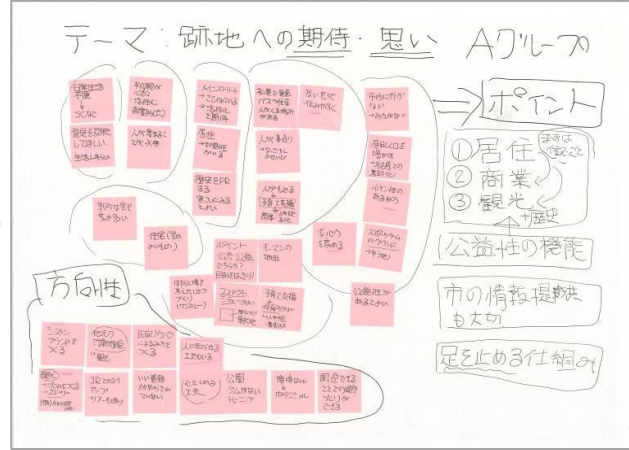
ワークショップでどのような意見が交わされたのかを見てみましょう。今回は3つのグループに分かれて意見交換しました。

テーマ 市庁舎跡地活用に関する期待すること・想い

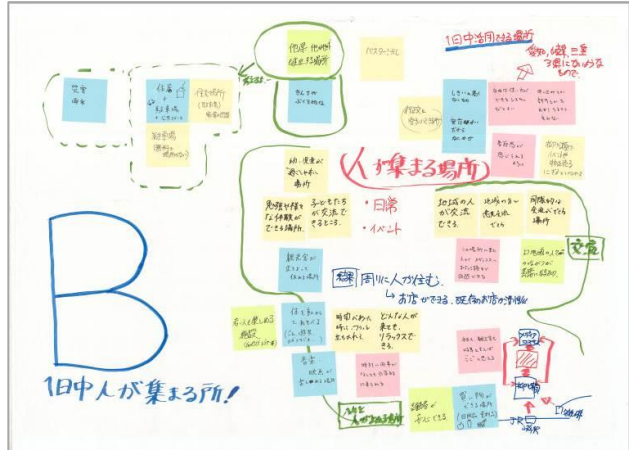
意見交換

各グループ別にとりまとめ

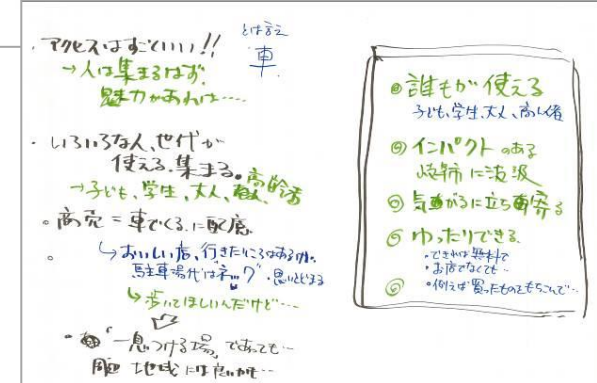
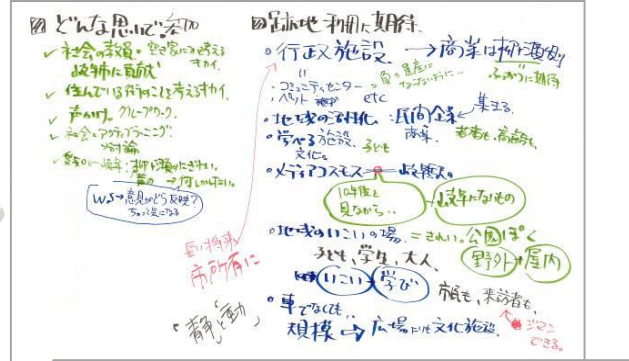
A Group



B Group



C Group





意

見交換終了後は、どのような意見が出されたのかを全員で共有するため、各グループの代表者から発表をしていただきました。

グループ発表



市庁舎跡地に期待すること・想い

- いかにか人を呼び込むかが重要であるが、商業や観光だけでは限界
- まずは住みたいまちを目指そう！
- 次世代、子育て世代のための整備が必要
- 公益性を重視すべき
- 民間企業のノウハウで皆が使える魅力ある場所に！
- どうやって足を止めてもらうかを考えることが重要

- 若者から高齢者までいろんな人が立ち寄り、かつ交流できる場所にしたい！
- 子どもも学習・体験できる場所にしたい
- 岐阜駅、柳ヶ瀬、メディアコスモスまで周遊できる仕組みづくりが必要
- 外国人も含め観光客も呼び込み、交流しよう！
- ナンバー 1 といえるような、他の場所にはないアピールポイントがあるとよい

- 行政施設（コミュニティセンター等）、民間施設にして地域の活性化を目指すなどいろいろ考えられるね
- 子どもから高齢者の誰もが使える場所に！
- インパクトのある岐阜市全域に波及効果のある場所にできないか？
- 気軽に立ち寄れる・ゆったりできる場所にしたい
- バスによるアクセス性は良いが、車の利用者も立ち寄りやすいように工夫が必要

いろいろなお意見をいただくことができました。ありがとうございました！



庁舎跡地に対する皆さんの期待や想いを要約して分類すると、次の表のようになります。

①～③について、それぞれいろいろなキーワードがあてはまってきます。

第1回市庁舎跡地活用市民ワークショップの意見の要約

期待・想い

区分	① アイデンティティ	② ターゲット	③ 機能				④ 整備方針
			ア.にぎわい・活性化	イ.居住	ウ.学び	エ.憩い	
キーワード	自慢	子ども、若者	回遊、ストーリー	若い世代	体験	安心	公共
	新しさ	次世代	観光・立寄り	利便性	文化	誰もが	公益
	東海三県にない	高齢者	商業・買物	質の良い住宅	勉強	リラックス	民間ノウハウ
	他県からの注目	子育て世代	交流、昼間人口	子育て		季節感	
	インパクト	外国人	歴史	安心		音楽・映画	
		観光客	求心力、イベント	健康		ペット	
		シーズンブランド					
			交通、JR、歩き				

①アイデンティティ

- 「新しさ」、「他県からの注目」、「インパクト」といったキーワードが挙げられました。
- 中心市街地における広い土地の新たな活用に対し、大きな集客力を備えることや、岐阜市活性化のシンボルになることが期待されています。

②ターゲット

- 様々な方が交流できるような機能が期待されています。

③機能

ア. にぎわい・活性化

- 「回遊」、「商業」、「観光」、「求心力」といったキーワードが挙げられました。
- 中心市街地活性化のため、商業、観光など周辺地域との回遊性を考慮し、にぎわいの継続性をつくり出すことが期待されています。

イ. 居住

- にぎわいや活性化の創出のために、人が住むことを促進させる機能が期待されています。

ウ. 学び

- 様々な世代が学習や体験をできる機能が期待されています。

エ. 憩い

- 中心市街地における憩いの場としての機能が期待されています。

④整備方針

- 整備方針については、公共、民間、公益性など、いろいろな意見や考え方がありました。

今後の予定

SCHEDULE

ぜひご予約ください！

第2回ワークショップ
(まちあるき)
7/2 (土)



第3回ワークショップ
8/6 (土)



第4回ワークショップ
(最終回)
9/3 (土)

